



平成26年1月22日（水）  
愛知県教育委員会高等学校教育課  
進路指導グループ  
担当 小島・鈴木・栗木・堀田・林  
内線 3900・3906  
（ダイヤルイン）052-954-6786

愛知県公立高等学校入学者選抜方法協議会議（平成25年度第3回）  
の開催について

本協議会議は、昭和38年に設置されて以来、教育長からの諮問により入学者選抜方法に関する事項について研究協議を行う機関として、本県公立高等学校入学者選抜方法の改善に大きな役割を果たしてきました。

つきましては、平成25年7月17日（水）に開催した第2回協議会議に続き、下記により本年度第3回の協議会議を開催しますので、お知らせします。

記

- 1 日時  
平成26年1月29日（水） 午前10時から正午まで
- 2 会場  
愛知県自治センター 6階 会議室 I  
名古屋市中区三の丸二丁目3番2号  
電話 052-954-6786（高等学校教育課）
- 3 議長  
中京大学現代社会学部教授      むら    かみ    たかし  
   村    上    隆
- 4 会議の内容  
愛知県公立高等学校入学者選抜方法について  
〔諮問事項〕  
全日制課程における新しい入学者選抜制度のあり方について

（備考）

会議の撮影については、会議の冒頭のみとします。

愛知県公立高等学校入学者選抜方法協議会議（平成25年度第3回）について

1 協議について

6月14日（金）に開催された愛知県公立高等学校入学者選抜方法協議会議（平成25年度第1回）において、教育長から村上議長に諮問を行った。その後、第2回協議会議において諮問事項1についてのまとめを得た。今回は、諮問事項2について専門員会まとめに基づいて協議が行われる。

2 諮問事項について

諮問事項 1

長期欠席者等にかかる選抜方法のあり方について

諮問理由

愛知県公立高等学校入学者選抜方法協議会議では、平成12年度に「中学校時代における欠席日数の多い志願者にかかる選抜方法のあり方について」を諮問し、欠席日数の多い志願者の事情を的確に把握し、高等学校で学ぶ意欲などをより適切に評価することができる選抜方法のあり方について検討した。

この結果、平成13年度より、中学校の第2学年、第3学年のいずれかの学年又は両方のそれぞれの学年における欠席日数が年間30日程度以上の入学志願者のうち希望する者は、「自己申告書A」を提出できることとした。

また、不登校生徒や、登校しても教室に入れない生徒の状況が多様化していることから、別室登校等で生徒指導要録上は出席扱いとなっている生徒の高校受検に対応するために、平成25年度入学者選抜から保健室登校等の別室登校の日数や適応指導教室等の学校外の施設で相談・指導を受けた日数と欠席日数とを合算すると30日程度以上となる受検生も自己申告書Aが提出できることとする改善を加えた。

さらに、欠席日数等が著しく多く、生徒指導要録の各教科の学習の記録欄に評定を記入することが難しい生徒の実情に、よりきめ細かく対応するため、長期欠席者等にかかる選抜方法のあり方について検討する必要がある。

諮問事項 2

全日制課程における新しい入学者選抜制度のあり方について

諮問理由

平成24年度愛知県公立高等学校入学者選抜方法協議会議のまとめを受け、平成24年9月に愛知県公立高等学校入学者選抜制度の改善に関する検討会議（以下、「検討会議」という）が設置された。

この検討会議では、学区、群及びグループについて、一般入学における2校受検のあり方について、推薦入学のあり方について、一般入学学力検査及び面接について、学力検査と調査書比率について、入試日程のあり方についての6点を中心に検討がなされ、今年5月に改善の方向性についてまとめを得た。

このまとめを踏まえて、新たな入学者選抜の方法について具体的に定める必要がある。

## 愛知県公立高等学校入学者選抜方法協議会議開催要綱

### 第1 趣 旨

愛知県公立高等学校入学者選抜方法について研究協議をするため、愛知県公立高等学校入学者選抜方法協議会議（以下会議という。）を随時開催する。

### 第2 構 成

会議は、次に掲げる委員をもって構成する。

- (1) 学識経験者、一般有識者
- (2) 公立高等学校の校長及び教諭
- (3) 市町村立小中学校の校長及び教諭
- (4) 市町村教育委員会関係者
- (5) P T A 関係者
- (6) 県教育委員会事務局

### 第3 議長及び副議長

- (1) 会議には議長及び副議長をおく。
- (2) 議長及び副議長は、委員のうちから互選する。
- (3) 議長は会議を主宰する。
- (4) 副議長は議長を補佐し、議長に事故あるときはその職務を代理する。

### 第4 会議の招集

会議は県教育委員会教育長が招集する。

### 第5 幹 事

会議には幹事をおく。幹事は会議の事務について委員を助ける。

### 第6 専 門 員

会議には、専門の事項を調査する必要があるときは専門員をおくことができる。

### 第7 意見聴取

会議は、必要があると認めるときは、関係者の出席を求めてその意見を聞くことができる。

### 第8 会議の公開

会議は、議長の判断により、会議の一部又は全部を公開しないことができる。

### 第9 会 議 録

会議は、会議録を作成し、その保存期間は5年間とする。

### 第10 雑 則

この要綱に定めるもののほか、会議の運営に関し必要な事項は県教育委員会教育長が定める。

### 附 則

この要綱は、昭和48年5月11日から実施する。

### 附 則

この要綱は、平成14年4月26日から実施する。

平成25年度愛知県公立高等学校入学者選抜方法協議会議

委員名簿（順不同・敬称略）

中京大学現代社会学部教授（議長）	むら	かみ	たかし
	村	上	隆
南山大学人文学部教授（副議長）	おか	だ	じゆん
	岡	田	順
愛知教育大学教職大学院教授	さ	とう	よう
	佐	藤	洋
愛知教育大学教育学部教授	つち	や	たけ
	土	屋	武
東邦学園理事長	さかき		なほ
	榭		直
トヨタ自動車株式会社人事部名古屋人事室長	へん	み	ひろ
	逸	見	浩
名古屋銀行人事部係長	かわ	た	え
	川	田	絵
愛知県地域婦人団体連絡協議会長	やま	だ	ひさ
	山	田	久
愛知県公立高等学校PTA連合会長	は	し	やす
	土	師	康
愛知県小中学校PTA連絡協議会長	みず	の	せい
	水	野	成
名古屋市教育委員会学校教育部長	もり		かず
	森		和
尾張旭市教育委員会教育長	たま	き	もとい
	玉	置	基
岡崎市教育委員会教育長	たか	はし	じゆん
	高	橋	淳
愛知県立岡崎高等学校長	いわ	ま	ひろし
	岩	間	博
愛知県立時習館高等学校長	はやし		たか
	林		誉
名古屋市立桜台高等学校長	あさ	くら	たか
	朝	倉	隆
愛知県立愛知工業高等学校長	かわ	しま	しげ
	川	嶋	繁
岡崎市立井田小学校長	おか	だ	ゆたか
	岡	田	豊
南知多町立内海中学校長	うち	だ	みき
	内	田	幹
名古屋市立原中学校長	たき	もと	かず
	瀧	本	和
豊川市立小坂井中学校長	やま	だ	きよ
	山	田	清
愛知県立旭野高等学校教諭	ささ	やま	しげ
	笹	山	茂
名古屋市立工芸高等学校教諭	こ	じま	とし
	小	島	俊
名古屋市立白鳥小学校教諭	すぎ	やま	み
	杉	山	美
愛知県総合教育センター所長	すぎ	うら	けい
	杉	浦	慶
			いち
			ろう
			郎